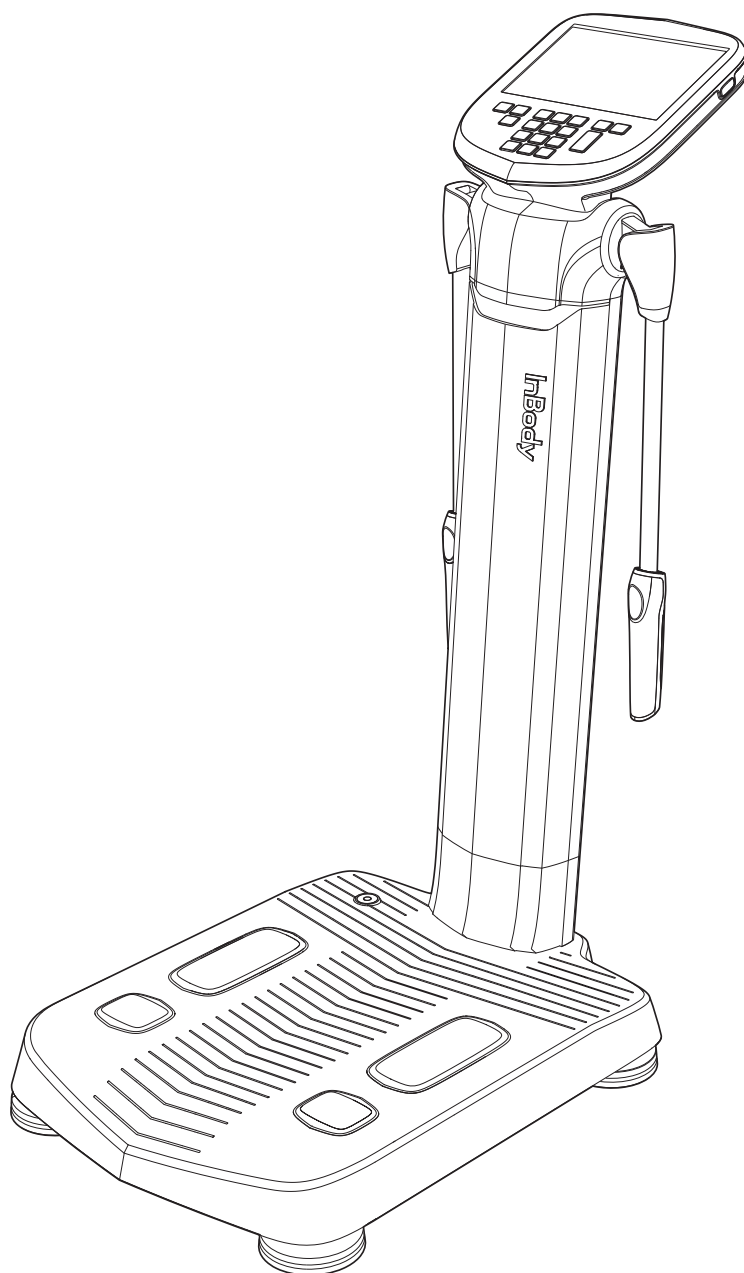


InBody580

ユーザーマニュアル



この度は、InBodyをお買い上げいただき誠にありがとうございます。このユーザーマニュアルは、製品のすべての機能を詳細且つ分かりやすく説明しています。安全に使用していただくために、ご使用前に必ずお読みの上、必要時にすぐ取り出せるよう大切に保管してください。この内容に従ってご使用いただくと、より安全で効果的に製品をご利用いただけます。

本社

InBody

InBody Co., Ltd. [HQ]

625, InBody Bldg., Eonju-ro, Gangnam-gu, Seoul 06106
Republic of Korea
TEL: +82-2-501-3939 FAX: +82-02-6919-2417
Website: inbody.com E-mail: info@inbody.com

InBody Co., Ltd. [MANUFACTURER]

15, Heugam-gil, Ipjang-myeon, Seobuk-gu, Cheonan-si,
Chungcheongnam-do 31025 KOREA
TEL: +82-41-581-3003 FAX: +82-41-581-3103
Website: inbody.com E-mail: info@inbody.com

法人

InBody Europe B.V. [NETHERLANDS]

Gyroscoopweg 122, 1042 AZ, Amsterdam, The
Netherlands
TEL: +31-20-238-6080 FAX: +31-6-5734-1858
Website: nl.inbody.com E-mail: info.eu@inbody.com

InBody Germany [GERMANY]

InBody Europe B.V. Niederlassung Deutschland,
Mergenthalerallee 15-21, 65760 Eschborn, GERMANY
TEL: +49-619-6769-1662 FAX: +49-6196-76916-11
Webseite: de.inbody.com E-mail: erfolg@inbody.com

InBody UK [UNITED KINGDOM]

11 Phoenix Park, Telford Way, Stephenson Industrial
Estate, Coalville LE67 3HB, United Kingdom
TEL: +441530569620
Website: uk.inbody.com E-mail: uk@inbody.com

InBody Oceania [AUSTRALIA]

Main office: Level 8, 1 York Street, SYDNEY, NSW 2000,
Australia
Showroom: U2/82-86 Minnie Street, Southport,
Queensland
TEL: +61-7-5681-1900
Website: au.inbody.com Email: oceania@inbody.com

InBody USA [USA]

13850 Cerritos Corporate Dr. Unit C Cerritos, CA 90703
USA
TEL: +1-323-932-6503 FAX: +1-323-952-5009
Website: inbodyusa.com E-mail: info.us@inbody.com

InBody BWA Inc. [USA]

2550 Eisenhower Avenue, Suite C 209, Audubon, PA
19403
TEL: +1-610-348-7745
Website: inbodybwa.com E-mail: bwainquiries@inbody.com

株式会社インボディ・ジャパン [JAPAN]

〒137-0071 東京都江東区亀戸1-28-6 タニビル
Tel: 03-5875-5780 Fax: 03-5875-5781
Website: inbody.co.jp E-mail: inbody@inbody.co.jp

InBody China [CHINA]

904, 903, Xing Di Plaza, No. 1698 Yishan Road, Minhang,
Shanghai, 201103, CHINA
TEL: +86-21-6443-9705
Website: inbodychina.com E-mail: info@inbodychina.com

InBody Asia [MALAYSIA & SINGAPORE]

Unit 3A-11, Oval Damansara, 685 Jalan Damansara Kuala
Lumpur, WP KL 60000 Malaysia
TEL: +60-3-7732-0790 FAX: +60-3-7733-0790
Website: inbodyasia.com E-mail: info@inbodyasia.com

InBody MEXICO [MEXICO]

Av. Eugenia 197 Piso 1 Ofic 1-B, Col. Narvarte, Benito
Juarez, C.P. 03020, Ciudad de Mexico, Mexico
TEL: +52-55-5025-0147
Website: inbodymexico.com E-mail: info.mx@inbody.com

InBody India [INDIA]

57/57 A, 1st Floor, Raj Industrial Complex, Military Road,
Marol, Andheri (East). Mumbai- 400059, Maharashtra,
India
TEL: +91-22-6223-1911
Website: inbody.in E-mail: india@inbody.com

著作権

本書の内容の一部または全てを、無断でコピーしたり他の媒体(磁気、電気、写真等の如何を問わず)やシステムに転用したりすることを禁じます。

本書の校正には注意を払っておりますが、誤字・脱字がある可能性があります、予告なしに変更することがあります。

(株)インボディ・ジャパンは本書に述べられた必要条件を満たさないことによってもたらされた損害については一切の責任を負いかねます。

製品の外観、仕様などは性能改善のために予告なしに変更されることがあります。

©2024 InBody Co., Ltd. All rights reserved.

目次

1 安全のために必ず守ること	4	6 InBody測定	16
1.1 使用されている安全記号	4	6.1 測定時の注意事項	16
1.2 使用時の注意事項	4	6.2 測定方法	16
2 製品構成と各部名称	5	6.3 測定姿勢	18
2.1 開梱	5	7 管理と保管	19
2.2 製品構成	5	7.1 管理時の注意事項	19
2.3 オプション製品	5	7.2 清掃方法	19
2.4 各部名称	5	7.3 再梱包と運送	19
3 製品の設置	7	7.4 保管環境	19
3.1 設置環境	7	8 よくある質問	20
3.2 設置方法	7	8.1 製品に関するFAQ	20
4 製品の設定	9	8.2 測定に関するFAQ	20
4.1 初期設定	9	9 製品分類と仕様	21
4.2 環境設定	9	9.1 分類	21
4.3 管理者メニューの詳細	10	9.2 製品仕様	21
5 外部機器の接続	12	9.3 製品で使用される記号	23
5.1 プリンターの接続	12	9.4 特定計量器の場合	23
5.2 身長計の接続	12	9.5 地域別重力加速度	24
5.3 血圧計の接続	12		
5.4 バーコードリーダーの接続	13		
5.5 LookinBody120の接続	13		
5.6 SD400の接続	13		
5.7 Bluetooth接続	13		
5.8 インターネット接続	15		

1 安全のために必ず守ること

1.1 使用されている安全記号



警告

この指示に従わず誤った取扱いをすると、測定者の怪我に繋がる恐れがあります。



注意

この指示に従わず誤った取扱いをすると、製品が損傷したり、測定結果が不正確になる可能性があります。

1.2 使用時の注意事項



警告

- 心臓ペースメーカーのような植え込み型医療機器、または生体情報モニタのような生命維持に必要な医療機器を装着されている人を測定しないでください。測定中に微弱な電流が体内に流れるため、装置の故障、生命の危機に繋がる恐れがあります。上記の注意事項を遵守していないためにもたらされた人命または製品の損傷について、(株)インボディ・ジャパンは一切の責任を負いかねます。
- 生体電気インピーダンス分析(BIA: Bioelectrical Impedance Analysis)法は微細な電流を利用するので、人体に害はありません。しかし、妊婦の方を測定する場合、担当医師または、専門家と相談して測定を行ってください。
- 伝染性の疾病の方、若しくは手の平や足の裏に怪我のある方は装置に接触したり、測定したりしないでください。測定後は柔らかい布で製品の表面を清掃してください。
- アルコールなどで製品の清掃・消毒を行う時は、液体を直接製品に注がないでください。InBodyの故障や漏電による感電の恐れがあります。
- InBodyを体成分分析や体重測定以外の目的に使用しないでください。
- InBodyは疾病の有無を判断できません。疾病の有無を判断するには医師に相談してください。
- この指示に従わず誤った取扱いをすると、測定者の怪我に繋がる恐れがあります。
- 警告及び規制に従わない場合、怪我に繋がる恐れがあります。
- 長期間使用しない場合、電源プラグをコンセントから外してください。
- 電源プラグを抜く時は、無理な力を加えないでください。
- 製品で足を挟まないように注意してください。怪我をする恐れがあります。
- 製品に乗り降りするときは、足台に足を挟めたりぶつけないように注意してください。怪我に繋がる恐れがあります。



注意

- 本製品は体の体成分を正確に測定するための機器です。冷蔵庫やテレビなど電波を発する電子製品の近くで測定したり、電気的な干渉を与える蛍光灯の真下で測定すると、電磁波ノイズの影響で測定値に誤差が発生することがあります。電子製品と距離を置いて製品をご使用ください。
- 温度や湿度、気圧が高すぎたり低すぎたりすると、製品の動作に影響する可能性があります。浴室などの湿度が高い場所では製品を使用しないでください。製品仕様に記載されている動作環境でご使用ください。
- 飲み物や異物などが製品に入らないようにご注意ください。内部の電気系統に影響を与え、故障の原因となることがあります。
- 製品を任意に分解しないでください。怪我や製品故障の原因となり、測定値に誤差が生じる可能性があります。製品を任意に分解した際に生じた損傷及びそれによる被害に関して、(株)インボディ・ジャパンは責任を負いかねます。
- 一人で測定姿勢を維持できない方は、保護者の支えを受けた状態で測定してください。測定姿勢を正しく維持することで、より正確に測定できます。
- この指示に従わず誤った取扱いをすると、製品が損傷したり、測定結果が不正確になる可能性があります。
- 製品に乗り降りするときは、製品を握ったり押ししたりしないでください。怪我や製品故障の原因になります。



注意

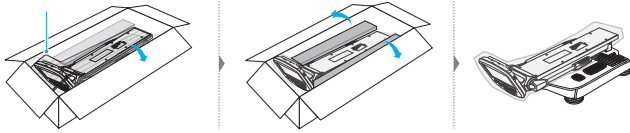
- 製品を長期間保管する時は、電源を切り電源アダプタを抜いて梱包した後、平らな場所に保管してください。
- 製品及び製品に含まれているバッテリーを廃棄する時は、関連の法規に従って処分してください。
- 修理及び点検は、(株)インボディ・ジャパンの作業員のみ行うことができます。修理及び点検のご依頼は、(株)インボディ・ジャパン(03-5875-5780)にお問い合わせください。

2 製品構成と各部名称

2.1 開梱

梱包を開けて緩衝材を取り除いてから製品を取り出します。

緩衝材

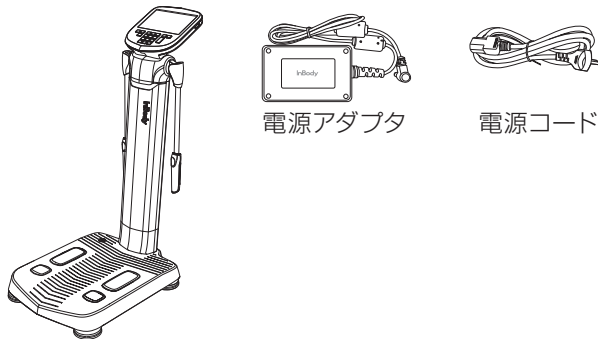


メモ

- 製品の梱包に使用されている梱包箱、緩衝材は捨てずに保管してください。製品を長期間保管したり、運搬時に必要です。他の廃棄物は関連の法規に従って処分してください。
- 再梱包方法については、「7.3 再梱包と運送」を参照してください。

2.2 製品構成

設置前に構成品に亀裂などの異常がないか確認してください。

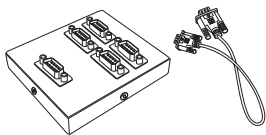


電源アダプタ

電源コード

InBody580

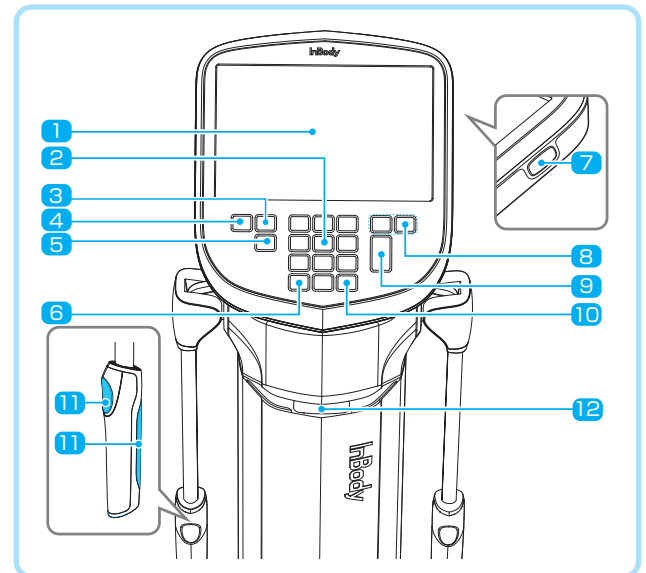
2.3 オプション製品



SD400

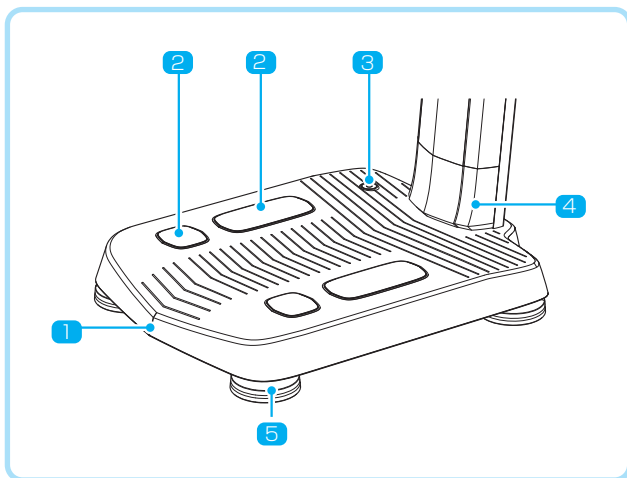
2.4 各部名称

スタンド部



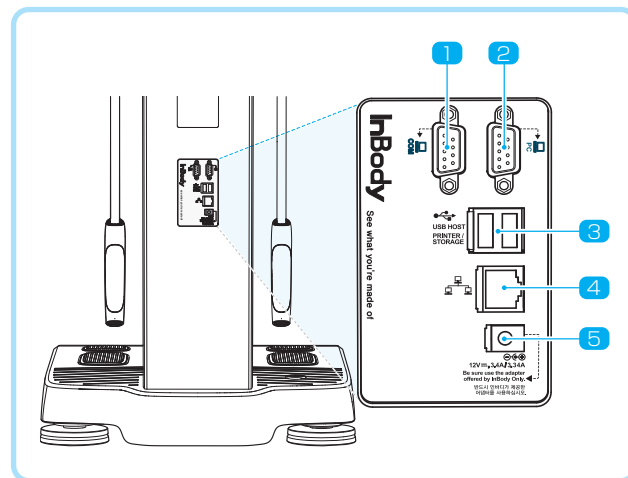
- 1 **LCD画面**: 測定の各段階や案内、測定結果などを画面に表示します。
- 2 **数字ボタン**: 年齢、身長などの数字形式のデータを入力するために使用します。
- 3 **Functionボタン**: 測定待機画面時、環境設定「8. よくある質問/お問い合わせ先」に入るために使用します。
- 4 **Setupボタン**: 測定待機画面時、環境設定「8. よくある質問/お問い合わせ先」に入るために使用します。
- 5 **Printボタン**: 測定結果を印刷するために使用します。
- 6 **小数点ボタン**: ID、身長、年齢、体重で小数点を入力するために使用します。
- 7 **電源ボタン**: InBodyの電源を入れるために使用します。
- 8 **性別ボタン**: 性別を入力するために使用します。(Male: 男性、Female: 女性)
- 9 **Enterボタン**: 入力を完了したり、環境設定で変更事項を保存したりするために使用します。
- 10 **Deleteボタン**: 入力したデータを削除するために使用します。
- 11 **親指電極・掌電極**: 測定時に測定者が親指と掌を当て、電氣的に接触する部分です。
- 12 **スマートリーダー(オプション)**: 測定前にInBodyアプリで表示される二次元コードを読み込むことで、個人情報自動的に呼び出すことができます。(バーコードリーダーも接続可能です。)

体重測定部



- 1 **足台:** 測定者の体重を測定する体重計が搭載されています。
- 2 **足裏電極:** 測定時に測定者が足裏の前足部とかかとで踏んで電氣的に接触する部分です。
- 3 **水平器:** InBodyの水平状態を表示します。
- 4 **ヒンジカバー:** InBodyのスタンド部が折り曲げられる接続部分を覆うカバーです。スタンド部を折りたたむには、ヒンジカバーを製品から外した状態で折りたたむ必要があります。
- 5 **高さ調節ネジ:** 高さを調節して体重測定部の水平を調節することができます。

背面部



- 1 **シリアルポート(9ピン雌型、RS-232C):** 身長計、血圧計、SD400を接続するときに使用します。
- 2 **シリアルポート(9ピン雌型、RS-232C):** PCに接続してLookinBody120と連動するときに使用します。
- 3 **USB HOSTポート:** プリンターやUSBメモリー、バーコードリーダーを接続するために使用します。
- 4 **LANポート(10/100T Base):** InBodyとPCのLookinBodyを接続したり、有線でインターネットに接続するために使用します。
- 5 **電源入力端子:** 電源アダプタを接続するために使用します。

メモ

- 必ず(株)インボディ・ジャパンが推奨する身長計、血圧計、SD400を接続してください。
- LookinBody120がインストールされているPCに接続するときは、シリアルポート、Bluetooth、LAN、Wi-Fiの中から選択して接続できます。
- シリアルケーブル、USBケーブル、LANケーブルは構成品に含まれません。

3 製品の設置

3.1 設置環境

⚠ 注意

- ・ 標高が2,000m以上の場所でInBodyを使用する場合、体重測定に影響を及ぼす可能性があります。
- ・ 直射日光が当たらない場所で使用してください。製品の変色や劣化に繋がる恐れがあります。

InBodyを設置する前に設置環境を確認してください。

- ・ カーペット上で使用すると装置に静電気による損傷が起きる可能性があります。カーペット上に設置せざるを得ない場合、静電防止マットを使用して、その上にInBodyを設置してください。
- ・ 水平で振動のない床に設置してください。表面に凸凹のある場所に設置すると、測定中に転倒したり、測定結果が不正確になったりする可能性があります。

本製品は室内で使用する装置です。設置環境は必ず下記の基準を満たさなければなりません。

適正温度	10~40℃
相対湿度	30~75%RH(結露がないこと)
適正気圧	70~106kPa

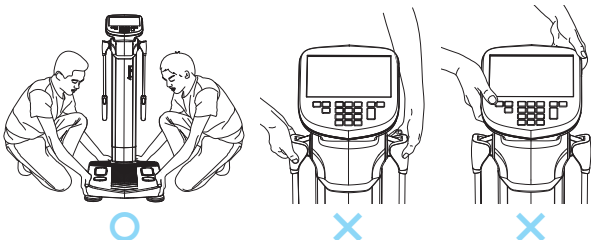
3.2 設置方法

⚠ 警告

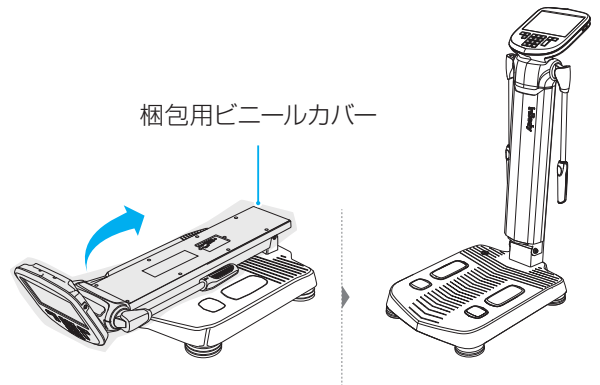
- ・ 規格に合う電源(AC100-240V)コンセントを使用してください。規格外のコンセントを使用すると、火災や故障の原因となります。
- ・ 複数の電源端子を持つコンセントを使用する場合、十分な電力容量を持つコンセントまたは拡張ケーブルを使用してください。

⚠ 注意

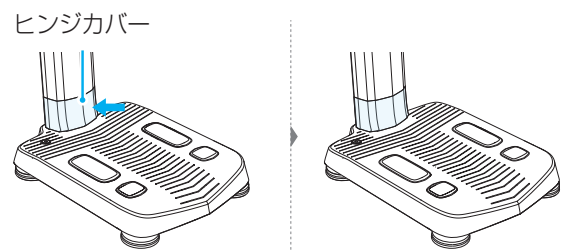
製品を移動するときは、足台を持って移動します。スタンド部や手電極を持って製品を動かさないでください。製品が破損する可能性があります。



- 1 製品のスタンド部を最後まで引き上げ、梱包用ビニールカバーを取り除きます。

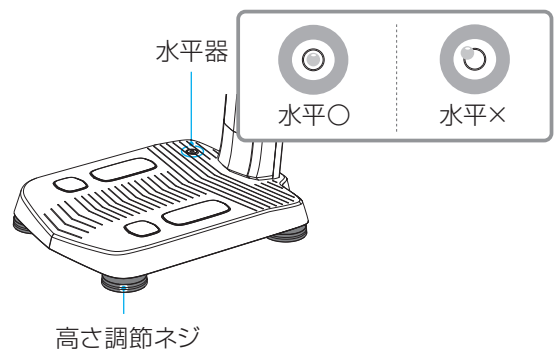


- 2 ヒンジカバーがスタンド部に締まるように水平にスライドしてください。



- 3 4つの高さ調節ネジを左右に回し、水平器の気泡が中心に来るように調節してください。

- ・ 水平器の気泡位置で水平状態を確認します。
- ・ 体重を正確に測定するためには、装置を水平に保つ必要があります。

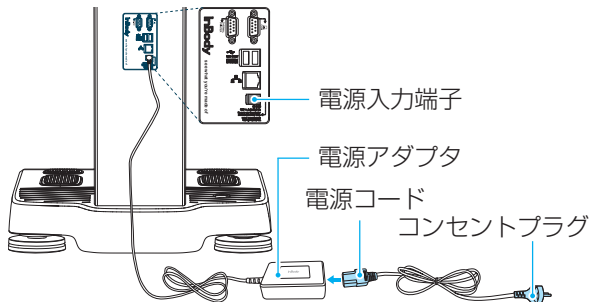


⚠ 注意

高さ調節ネジを回す時、手を怪我しないように注意してください。

4 InBodyを電源に接続します。

- a 電源コードを電源アダプタに接続します。
- b InBodyの背面ポートの電源入力端子に電源アダプタを接続します。
- c 電源コードをコンセントに接続します。



⚠ 注意

- (株)インボディ・ジャパンが提供する電源アダプタを使用してください。他の電源アダプタを使用すると、故障の原因になります。
- 接地を取らない場合、製品が電氣的衝撃によって損傷を受けたり、測定結果が不正確になる可能性があります。

5 InBody背面の電源スイッチを押して電源を入れます。

⚠ 注意

InBodyとオプション製品を接続する場合、オプション製品の電源を先に点けてください。電源を切るときは先にInBodyの電源スイッチを切ってからオプション製品の電源を切ってください。InBodyの電氣的衝撃を最小限に抑えることができます。

InBodyはオプション製品(身長計、血圧計、バーコードリーダー、SD400、LookinBody)と接続できます。

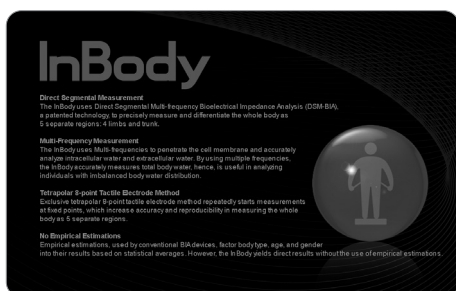
4 製品の設定

4.1 初期設定

InBodyの電源を入れるとLCD画面が点灯し、起動が始まります。起動中に体重零点設定を実施します。

⚠ 注意

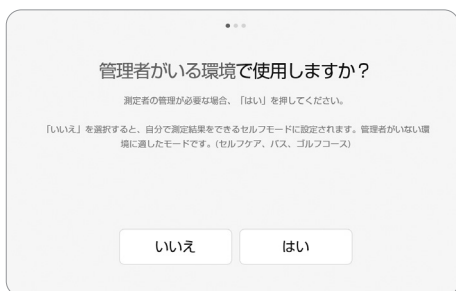
起動中は体重測定部に乗ったり、物を乗せたりしないでください。



InBodyを初めて起動すると、初期設定画面が表示されます。測定環境に合うように項目を選択して初期設定を完了してください。

1 測定環境に合うように項目を選択して初期設定を完了してください。

- セルフモードは、一人でも簡単に測定できるよう画面が構成されており、管理者がいない環境に適しています。



2 IDの管理方法を選択してください。



- 測定者の管理方法をIDまたは携帯番号から選択できます。

3 体重の測定方法を選択してください。



- 体重測定後にInBody測定を始めるか、InBody測定中に体重測定を同時にするか選択します。

メモ

初期設定はいつでも環境設定から変更できます。

4.2 環境設定

1 初期設定が完了したら、[設定完了]ボタンを押します。



2 待機画面から環境設定を選択するか、キーボードの[Setup]ボタンを押します。



- 3 管理者パスワードを入力して[確認]を押します。
- この画面は初めてパスワードを設定する時に1回だけ表示されます。



- 4 環境設定のメニューを押して設定を変更します。



メモ

設定したパスワードを忘れないようにご注意ください。パスワードを忘れた場合、(株)インボディ・ジャパンにお問い合わせください。

4.3 環境設定の詳細

環境設定では測定環境に合わせてInBodyを設定し、データを管理します。

一般

- 日付と時刻の設定:** 測定待機画面と結果用紙に表示される日時を設定します。
- 単位:** InBodyに表示される単位を設定します。
- パスワードと画面ロック:** InBodyの使用を制限するために、セキュリティに関連する項目を設定します。
- 音量調整:** 音量を調整します。
- タッチスクリーン調節:** タッチスクリーンの精度を調節します。
- その他の機能設定:** 基本機能以外の機能を設定します。

クラウドサービス

クラウドサービスは、測定者自身の携帯電話に測定結果を転送するサービスです。測定前に携帯番号を入力すると、測定結果を送信します。

メモ

環境設定の「3.接続」からインターネット接続設定を[使用する]に設定し、且つ「2.クラウドサービス」も[使用する]に設定することで測定結果を転送することができます。測定結果の転送がうまくいかない場合、「8.1 製品に関するFAQ」を参照してください。

接続

- インターネット接続:** インターネットに接続できるように設定します。インターネットに接続すると、測定結果をInBodyアプリに転送したり、PCとWi-Fi接続することでLookinBody120を利用することができます。インターネットに関する詳細については、「5.9 インターネット接続」を参照してください。
- Bluetooth接続:** Bluetooth経由でLookinBody120またはオプション製品と接続することができます。Bluetooth接続に関する詳細については、「5.8 Bluetooth接続」を参照してください。
- シリアル接続:** シリアルポートを介してLookinBody120がインストールされているPCまたはオプション製品と接続できます。オプション製品の接続に関する詳細については、「5 外部機器の接続」を参照してください。

データ管理

- データ確認/印刷/削除:** IDや携帯番号で保存された測定結果を確認・印刷・削除する機能です。
- 測定結果のコピー:** InBodyに保存された測定結果をUSBメモリーにExcelファイル形式でコピーする機能です。パソコンでExcelファイルを開き、測定結果の確認ができます。この機能を使用するとInBodyに保存された測定データをLookinBody120にインポートできるファイルもUSBメモリーに生成されます。
- 測定結果のバックアップ/復元/併合:** InBodyに保存されている測定データをUSBメモリーにバックアップする機能です。USBメモリーにバックアップした測定データはInBody本体に復元したり、既存のデータに併合することができます。

プリンター及び印刷設定

- **プリンター接続:** InBodyにプリンターを接続すると結果用紙が印刷できます。
- **自動印刷及び自動印刷枚数:** 測定を完了した後、結果用紙を自動で印刷できるように設定する機能です。一度に2枚まで印刷が可能です。
- **A4用紙:** InBodyが提供する専用結果用紙ではなく、A4用紙(白紙)で印刷できます。但し、基本枠を含む測定値やグラフなど全て白黒で印刷されます。
- **印字位置の調整:** 結果用紙に印刷される印字位置を調整します。

結果用紙設定

- **体成分結果用紙:** 体成分結果用紙の使用有無と結果項目(体成分履歴、選択項目、部位別筋肉量)を設定できます。
- **小児用結果用紙:** 小児用結果用紙の使用有無と結果項目の選択(体成分履歴、選択項目、小児標準成長曲線)、結果用紙設定(小児基準変更)ができます。
- **ロゴ入力:** 結果用紙の右上に印刷されるロゴを設定する機能です。

メモ

イメージロゴ入力及び変更は(株)インボディ・ジャパンまでお問い合わせください。

測定モード及び標準範囲

- **セルフモード:** セルフモードの使用有無を選択します。セルフモードは、一人でも簡単に測定できるよう画面が構成されており、管理者がいない環境に適しています。セルフモードを使用すると、IDを入力せずに測定することができます。
- **管理方法:** 測定者をIDまたは携帯番号で管理できます。
- **体重入力方法:** 体重測定後にInBody測定を始めるか、InBody測定中に体重測定を同時に行うか、または体重を手入力するかを選択します。
- **着衣量設定:** 測定体重から設定した着衣量分を差し引く機能です。(例: 例えばこの値を1.0kgと設定すれば、どの測定者の体重からも1.0kgが減らされます。)
- **年齢/性別入力の省略:** 成人のみが使用する環境、または特定の性別のみが使用する環境で測定する場合、年齢/性別入力を省略できる機能です。
- **標準範囲:** BMI、体脂肪率、ウエストヒップ比の標準範囲を設定する機能です。BMIの場合、標準値も変更できます。

5 外部機器の接続

InBodyにオプション製品を接続する場合、接続したいオプション製品の通信方法を確認してください。

USBケーブルやシリアルケーブル(RS-232C雌型)などの有線で接続する方法や、Bluetoothなどの無線で接続する方法があります。

5.1 プリンターの接続

InBodyにプリンターを接続すると結果用紙が印刷できます。

- 1 InBodyの電源を切ってください。
 - InBodyの電源が入っている状態では、プリンターを認識できない可能性があります。
- 2 InBodyの背面にあるUSB HOSTポートに、プリンターに付属されているUSBケーブルを接続してください。USBケーブルのもう一方の端をプリンターのUSBポートに接続します。
- 3 プリンターの電源を入れてください。
- 4 InBodyの電源を入れてください。
- 5 環境設定の「5. プリンター及び印刷設定」から接続するプリンターを設定します。

メモ

必ず(株)インボディ・ジャパンが推奨するプリンターを使用してください。

5.2 身長計の接続

身長計をInBodyに接続すると、身長計で測定した身長がInBodyに転送されます。

- 1 InBodyの電源を切ってください。
 - InBodyの電源が入っている状態では、身長計を認識できない可能性があります。
- 2 InBodyの背面にある身長計用の9ピンシリアルポートに、身長計に付属されているシリアルケーブルを接続し、もう一方の端を身長計のシリアルポートに接続します。
- 3 身長計の電源を入れてください。
- 4 InBodyの電源を入れてください。
- 5 環境設定の「3. 接続」から身長計を選択します。

身長計を認識すると、測定待機画面に身長計が接続されたことを示すメッセージが表示されます。

メモ

- 必ず(株)インボディ・ジャパンが推奨する身長計を使用してください。
- Bluetooth接続に関する詳細については、「5.7 Bluetooth接続」を参照してください。

5.3 血圧計の接続

血圧計をInBodyに接続すると、血圧計で測定した血圧がInBodyに転送されます。

- 1 InBodyの電源を切ってください。
 - InBodyの電源が入っている状態では、血圧計を認識できない可能性があります。
- 2 InBodyの背面にある血圧計用の9ピンシリアルポートに、血圧計に付属されているシリアルケーブルを接続し、もう一方の端を血圧計のシリアルポートに接続します。
- 3 血圧計の電源を入れてください。
- 4 InBodyの電源を入れてください。
- 5 環境設定の「3. 接続」から血圧計を選択します。

血圧計を認識すると、測定待機画面に血圧計が接続されたことを示すメッセージが表示されます。

メモ

- 必ず(株)インボディ・ジャパンが推奨する血圧計を使用してください。
- 環境設定の「6. 結果用紙設定」から血圧の項目を選択すると、結果用紙に印刷できます。
- Bluetooth接続に関する詳細については、「5.7 Bluetooth接続」を参照してください。

5.4 バーコードリーダーの接続

InBodyにバーコードリーダーを接続すると、IDを自動的に入力することができます。

- 1 InBodyの電源を切ってください。
 - 電源が入っている状態では、バーコードリーダーを認識できない可能性があります。
- 2 InBodyの背面にあるUSB HOSTポートにバーコードリーダーのUSBケーブルを接続します。
- 3 InBodyの電源を入れてください。

バーコードリーダーが接続されると、測定待機画面にバーコードリーダーが接続されたことを示すメッセージが表示されます。

メモ

バーコードリーダーが認識されない場合、(株)インボディ・ジャパンにお問い合わせください。

5.5 LookinBody 120の接続

LookinBody120をInBodyに接続すると、測定結果がパソコンに転送され、データの管理ができます。

- 1 InBodyの電源を切ってください。
 - 電源が入っている状態では、LookinBody120を認識できない可能性があります。
- 2 InBodyの背面にあるパソコン用の9ピンシリアルポートにシリアルケーブルを接続し、もう一方の端をPCのシリアルポートに接続します。
- 3 InBodyの電源を入れてください。
- 4 LookinBody120を起動し、プログラムの指示に従って接続設定を完了します。

メモ

- LookinBody120が認識されない場合、(株)インボディ・ジャパンにお問い合わせください。
- 付属のBluetooth Dongleをパソコンに接続するとBluetoothで通信できます。Bluetoothの接続に関する詳細については、「5.7 Bluetooth接続」を参照してください。
- インターネットで接続することもできます。インターネット接続に関する詳細については、「5.8 インターネット接続」を参照してください。

5.6 SD400の接続

InBodyにSD400を接続すると、身長計、血圧計、LookinBody120を同時に接続できます。

- 1 InBodyの電源を切ってください。
 - 電源が入っている状態では、SD400を認識できない可能性があります。
- 2 InBodyの背面にあるシリアルポートにシリアルケーブルを接続し、もう一方の端をパソコンのシリアルポートに接続します。
- 3 SD400の各シリアルポートに該当の製品(身長計と血圧計)を接続後、各製品の電源を入れてください。
- 4 InBodyの電源を入れます。
- 5 環境設定 > 3. 接続 > シリアルポートでSD400を選択し、[次へ]を押します。
- 6 [変更]を押してSD400の各ポートに接続されている製品を設定します。

各製品が接続されると、測定待機画面に製品が接続されたことを示すメッセージが表示されます。

5.7 Bluetooth接続

確認事項

- 接続するオプション製品はBluetoothで接続するプログラム(LookinBody)または互換性のあるデバイスに限ります。
- 接続するオプション製品から10m以上離れているとうまく連動しないことがあります。
- InBodyと接続するオプション製品の間に壁などの障害物がないようにしてください。

身長計/血圧計の連動方法

- 1 待機画面から環境設定を選択するか、キーパッドの [Setup] ボタンを押します。
- 2 パスワードを入力してください。
- 3 「3. 接続」 からインターネットを選択して設定ON/OFFにします。



- 4 接続するオプション製品を選択して設定をON/OFFにします。



- 5 接続するオプション製品の電源を入れてください。
- 6 オプション製品のBluetooth IDの形式は「製品名 - シリアル番号」で構成されています。製品に添付されているシールから製品名とシリアル番号を確認してください。
- 7 接続する製品のBluetooth IDを選択して[接続]ボタンを押します。



メモ

Bluetooth IDが認識されない場合、(株)インボディ・ジャパンにお問い合わせください。

- 8 オプション製品が正常に接続されると、InBodyに接続されている製品のBluetooth IDが表示されます。測定待機画面に戻り、しばらくすると画面の左上にBluetooth アイコンが表示され、その製品が接続されたことを示すメッセージが表示されます。



LookinBody120の連動方法

- 1 待機画面から環境設定を選択するか、キーパッドの [Setup] ボタンを押します。
- 2 パスワードを入力してください。
- 3 「3. 接続」 からBluetoothを選択して設定をON/OFFにします。



- 4 PCにインストールされているLookinBody120を実行し、プログラムの指示に従ってInBodyとの接続設定を完了します。



メモ

- LookinBody120でBluetoothを設定する方法は、LookinBody120のユーザーマニュアルを参照してください。
- InBodyのBluetooth IDは環境設定の「3.接続」からBluetoothで確認できます。

5.8 インターネット接続

InBodyをインターネットに接続すると、クラウドサービスを利用したり、パソコンとWi-Fi接続することができます。

メモ

クラウドサービスが利用できない、またはLookinBodyが認識されない場合は、(株)インボディ・ジャパンにお問い合わせください。

LAN(有線)接続

- 1 待機画面から環境設定を選択するか、キーパッドの[Setup]ボタンを押します。
- 2 パスワードを入力してください。
- 3 「3. 接続」からインターネットを選択して設定をON/OFFにします。
- 4 InBodyのLANポートにLANケーブルを接続します。
 - ルーターまたは建物の壁の埋め込まれているLANポートを使用してください。
- 5 LANを選択し、[次へ]ボタンを押します。



- 6 自動接続またはIP直接入力を選択してください。
 - **自動接続:** IPアドレスを自動的に受信します。
 - **IP直接入力:** IPアドレスを直接入力します。

接続が完了すると、接続されたIPアドレスが表示されます。



Wi-Fi接続

- 1 待機画面から環境設定を選択するか、キーパッドの[Setup]ボタンを押します。
- 2 パスワードを入力してください。
- 3 「3. 接続」からインターネットを選択して設定をON/OFFにします。
- 4 Wi-Fiを選択し、[次へ]ボタンを押します。



- 5 リストに表示された中から該当するSSIDを選択し、[選択]ボタンを押します。
 - SSIDを直接入力する必要がある場合、[直接入力]ボタンを押します。
 - SSIDのネットワーク名とパスワードは半角英数字のみで構成されている必要があります。



- 6 セキュリティが設定されているSSIDの場合、パスワードを入力して[OK]ボタンを押します。

接続が完了すると、接続されているSSIDとIPアドレスが表示されます。



6 InBody測定

6.1 測定時の注意事項



警告

- 心臓ペースメーカーのような植え込み型医療機器、または生体情報モニタのような生命維持に必要な医療機器を装着されている人を測定しないでください。測定中に微弱な電流が体内に流れるため、装置の故障、生命の危機に繋がる恐れがあります。上記の注意事項を遵守していないためにもたらされた人命または製品の損傷について、(株)インボディ・ジャパンは一切の責任を負いかねます。
- 生体電気インピーダンス分析(BIA)法は微細な電流を利用するため、人体に害はありません。しかし、妊婦の方を測定する場合、担当医師または専門家と相談して測定を行ってください。

正確に測定していただくために、できるだけ測定値に影響を与える要因を排除する必要があります。次の注意事項を守ってください。

- **空腹状態で測定してください。**
飲食物の摂取は体重や体成分に影響します。また、消化器官の動きが体幹インピーダンスの測定に誤差をもたらす恐れがあるので、食後は2時間くらい空けてから測定してください。
- **できるだけ午前中に測定してください。**
長時間立っていたり、座っていたりした状態から測定すると、体水分が下半身に移動するため、測定結果が不正確になる恐れがあります。
- **トイレを済ませてから測定してください。**
体内の残余物は体重や体成分に影響するため、測定結果が不正確になる恐れがあります。
- **運動前に測定してください。**
軽い運動でも体成分が一時的に変化することがあります。
- **シャワー、サウナ、半身浴、入浴前に測定してください。**
汗を掻いたり、血流が変化したりすると、体成分が一時的に変化する恐れがあります。
- **常温(20℃~25℃)で安定した環境の中で測定してください。**
気温差が大きい環境の中で測定すると、体成分が一時的に変化する恐れがあります。
- **5分くらい起立した後から測定してください。**
長時間横になっていたたり、座っていたりした状態から測定すると、姿勢変化から体内の体水分が移動して、測定結果が不正確になる恐れがあります。
- **生理中は一時的に水分が変動し、測定結果が変わることがあります。**

6.2 測定方法

環境設定の「7. 測定モード及び標準範囲」の設定によって画面構成が変わります。

- **専門家モード:** 測定時に管理者と一緒にいる場合を想定して画面を構成しています。
- **セルフモード:** 体重を測定して身長を入力するだけで測定できます。画面構成が簡単で管理者の立ち合いが要りません。

1 測定待機画面の状態ですべて裸足になって体重計に乗ります。

- 体重測定を始めます。
- 体重測定部に物を置いたり、他の人が測定者や機器に触ったりすると、体重測定が不正確になる恐れがあるため注意してください。



2 測定者のIDまたは身長等を入力して[次へ]ボタンを押します。

- **専門家モード:** IDを入力します。
- **セルフモード:** 身長、年齢、性別を入力します。

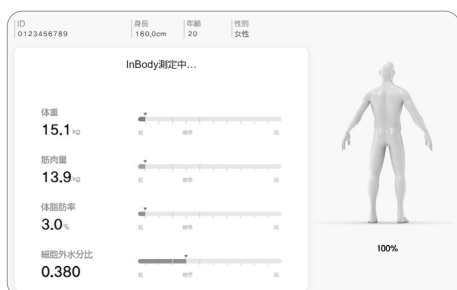




セルフモード

3 測定姿勢をとります。

- 正しい測定姿勢については、「6.3 測定姿勢」を参照してください。
- 身体と電極が正しく接触するとInBody測定が始まります。



専門家モード



セルフモード

4 測定が完了すると、LCD画面に測定結果が表示されます。

- プリンターが接続されている場合、選択した結果用紙が印刷されます。
- プリンターの設定と結果用紙の設定については、「4.3 管理者メニューの詳細」と「5.1 プリンターの接続」を参照してください。



専門家モード



セルフモード

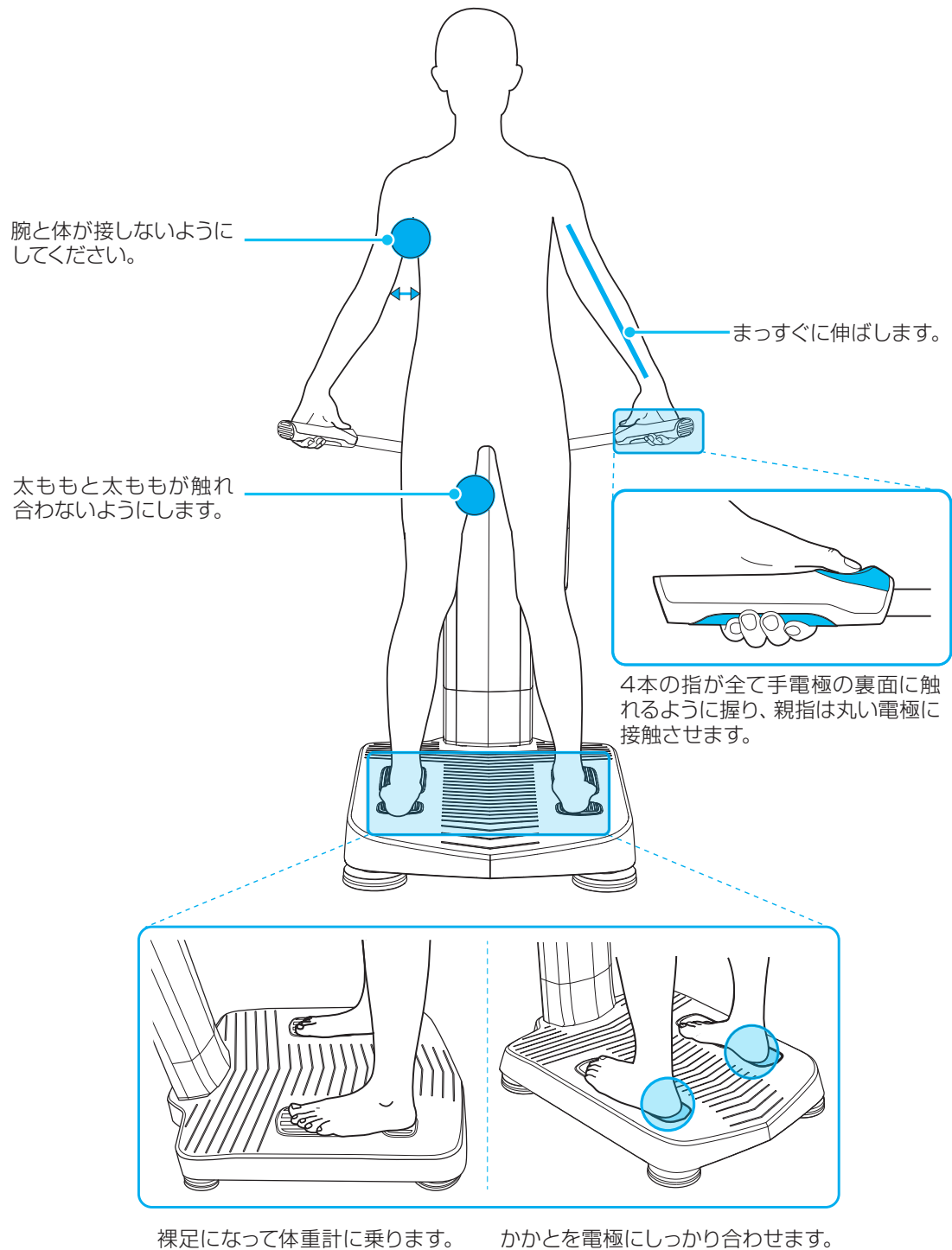
メモ

結果画面の右上にある[×]を押すと測定が終了します。

6.3 測定姿勢

正確に測定していただくためには、測定中に正しい姿勢を維持する必要があります。

- 測定を進めるには、身体との電氣的接触が重要です。



7 管理と保管

7.1 管理時の注意事項

⚠ 注意

- 手電極を折ったり、反対方向に回さないでください。
- 製品を使用しないときは、体重測定部に物を置かないでください。
- 製品の下に物がないようにしてください。体重測定が不正確になる可能性があります。
- 製品で足を挟まないように注意してください。怪我をする恐れがあります。
- 製品を1日以上使用しない場合、電源を切ってください。
- 長期間使用しない時は、電源コードを抜いてください。
- 飲食物などの異物が製品内部に入らないように注意してください。電子部品に致命的な損傷を与える可能性があります。

7.2 清掃方法

週に一回程度、装置の表面を柔らかい布で優しく拭きとってください。

⚠ 注意

- 清掃時に液体や洗浄剤などの異物が製品内部に流れ込まないように注意してください。電子部品に致命的な損傷を与える可能性があります。
- 手電極と足電極を洗浄剤で直接拭かないでください。液体洗浄剤が製品内部に流れ込むと、腐食が起こり、製品が故障する可能性があります。製品の洗浄には抗菌機能のある電解ティッシュをご使用ください。

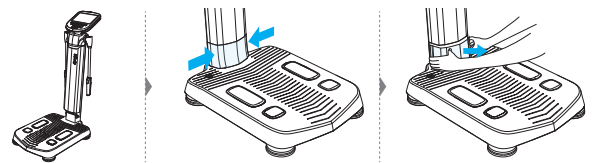
7.3 再梱包と運送

設置を完了してからは、なるべく製品を運搬しないでください。運搬が必要な場合は、製品を再梱包してから運搬してください。

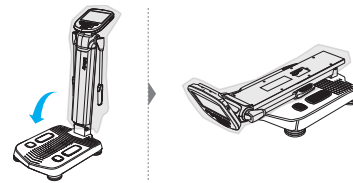
⚠ 注意

再梱包の際は、必ず(株)インボディ・ジャパンから納品された際の梱包材を使用してください。

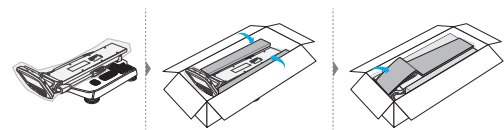
- 1 InBodyの電源を切ってください。
- 2 接続されているすべての電源アダプタとケーブルを取り外します。ヒンジカバーは両方の隙間を押した後、水平に引いてください。
 - ヒンジカバーを取り付けたまま上体を折りたたむと、InBodyが破損することがあります。



- 3 InBody上部を梱包用ビニールカバーで包みます。スタンド部を手前に引いて折ります。

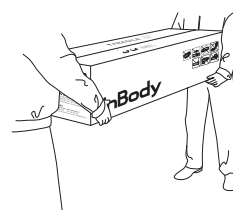


- 4 製品を梱包箱に入れます。梱包用パッドを入れて、テープで梱包箱を密封してください。



⚠ 注意

InBodyを安全に運搬するには、2人で製品を水平に保つ必要があります。



7.4 保管環境

InBodyを長期間保管するには、下記の基準を満たす必要があります。

温度較差	-10~70℃
相対湿度	10~80%RH(結露がないこと)
適正気圧	50~106kPa

8 よくある質問

測定中に問題が発生した場合、環境設定の「8.よくある質問/お問合せ先」から関連する情報を確認してください。問題が解決しない場合、次のよくある質問から関連する情報を確認してください。それでも問題が解決しない場合、(株)インボディ・ジャパンにお問い合わせください。

8.1 製品に関するFAQ

質問: アプリに測定データが転送されません。

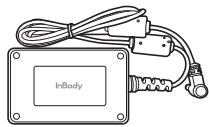
回答:

- InBodyの待機画面左上に表示されるインターネット接続アイコン(Wi-Fi or LAN)と、クラウドアイコンが正しく表示されているか確認してください。
- インターネット接続アイコンが表示されない場合、環境設定の「3. 接続」から再度インターネット接続を試みてください。インターネット接続に関する詳細については、「5.8 インターネット接続」を参照してください。
- クラウドアイコンに×表示がされている場合、環境設定の「2. クラウドサービス」から設定状態を確認してください。

質問: InBodyの電源が入りません。

回答:

- 電源コードのプラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
- マルチタップを使用する場合、電源スイッチが入っていることを確認してください。
- 電源コードを電源アダプタの接続端子にしっかり差し込んでください。
- (株)インボディ・ジャパンが提供する電源アダプタ・電源コード以外を使用した場合、電源が入らない場合があります。必ず弊社が提供した電源アダプタ(DC12V、3.4A/3.34A)・電源コードを使用してください。



電源アダプタ



電源コード

質問: 画面タッチが上手くできません。

回答:

- 環境設定の「1. 一般」にある「07. タッチスクリーン調節」からタッチする正確な位置を補正します。
- InBodyに使用されるタッチスクリーンは減圧式です。指先に一定の力を入れて押してください。

8.2 測定に関するFAQ

質問: 必ず靴下やストッキングを脱がないといけませんか。

回答: 靴下やストッキングを着用した状態で測定をすると、体内に電流が流れにくくなり、正確な測定ができなくなります。

質問: アクセサリーや金属製の時計を着用して測定しても問題ないですか。

回答: アクセサリーや金属製の時計が電流の流れる位置にあると、測定結果に影響する場合があります。正確な測定のためには出来るだけ外すことをお勧めします。

質問: InBody測定を絶対してはいけないケースはありますか。

回答: 心臓ペースメーカーのような植え込み型医療機器、または生体情報モニタのような生命維持に必要な医療機器を装着されている方を、絶対に測定しないでください。測定中に微弱な電流が体内に流れるため、該当の医療機器が誤作動する恐れがあります。

質問: 体内に金属製のインプラントを挿入している場合、測定しても問題ないですか。

回答: 安全性の面では全く問題ありませんが、金属製のインプラントは体水分より伝導率が高いため、測定結果に影響する可能性が高いです。

質問: 立位の正しい測定姿勢を保つことができません。この場合でも測定が可能ですか。

回答:

- 電極に正しく触れることができない状況であれば、測定が可能であっても、測定結果が正しくない恐れがあります。
- 立位の正しい測定姿勢が取れない方を測定できる製品があります。製品に対するお問い合わせは、(株)インボディ・ジャパンまでお問い合わせください。

質問: 測定時に体内に流れる電流は人体に害はありませんか。

回答: InBodyは微弱な電流を使用するため、人体に全く害を与えることはありません。InBodyはアメリカFDA、ヨーロッパCEなど世界各国の医療機器承認・認証を受けており、その安全性は立証されています。世界中の多くの医療機関でInBodyが使用されています。

質問: 正確な測定結果のために必ず守るべき注意事項には何がありますか。

回答: 本ユーザーマニュアルの「6.1 測定時の注意事項」を参照してください。

9 製品分類と仕様

- 本製品は(株)インボディ・ジャパンの品質管理手順により生産しています。(株)インボディ・ジャパンは国際品質マネジメントシステムであるISO9001とISO13485に準拠しています。
- 本製品は医療電気機器の国際安全規格であるIEC60601-1(EN60601-1)と電磁的適合性に対する国際規格であるIEC60601-1-2(EN60601-1-2)を満たしています。

9.1 分類

	部位別直接多周波数測定法(Direct Segmental Multi-frequency Bioelectrical Impedance Analysis Method、DSM-BIA 方式)	
	認証番号	第305AFBZX00034000号
	製品名	体成分分析装置InBody580
	使用目的	体の水分量、除脂肪量等を測定すること。
分類	電気衝撃に対する保護形式	クラスI
	電気衝撃に対する保護程度	BF型
	電磁妨害に対する等級	クラスA
	防水性に対する保護等級	IPX0

9.2 製品仕様

主要仕様

生体電気インピーダンス(BIA)測定項目	<ul style="list-style-type: none"> • 4種類の周波数(5kHz、50kHz、250kHz、500kHz)で、5つの部位別(右腕、左腕、体幹、右脚、左脚)にインピーダンス(Z)を測定 • 1つの周波数帯域(50kHz)でそれぞれ5つの部位別(右腕、左腕、体幹、右脚、左脚)で5つの位相角(θ)を測定
電極方式	8点接触式電極法
測定方法	<ul style="list-style-type: none"> • 部位別直接多周波数測定法(Direct Segmental Multi-frequency Bioelectrical Impedance Analysis Method、DSM-BIA 方式) • 同時多周波数インピーダンス測定法(Simultaneous Multi-frequency Impedance Measurement、SMFIM 方式)
体成分算出	統計補正(人種、性別、年齢)の排除
表示画面	1280×800 10.1inch Color TFT LCD

入力インタフェース	タッチスクリーン、キーパッド
外部インタフェース	RS-232C×2、USB HOST×2、LAN(10/100T Base)×1
無線接続	Bluetooth、Wi-Fi
対応プリンター	(株)インボディ・ジャパンが推奨するプリンター
測定時間	約30秒
体重測定	5~300kg
測定対象年齢	6歳以上
身長範囲	110~220cm
ロゴ表示	結果用紙に施設名、住所、連絡先の記載が可能
結果確認	LCD画面、結果用紙、クラウド型データ管理サービス(LookinBody Web)、データ管理ソフト(LookinBody120)
結果用紙の種類	体成分結果用紙、小児用結果用紙
測定音	測定時の進行状況、環境設定保存、個人情報入力を知らせる案内音及び測定時の音声ガイドの設定可能
結果の保存	ID入力時に測定結果保存(測定合計100,000回まで保存可能)
測定画面	セルフモード及び専門家モード
装置寸法	502(W) × 892(L) × 1124(H)mm 19.8(W) × 35.1(L) × 44.3(H)in
装置重量	24.4 kg
使用電流	200 μ A (\pm 20 μ A)

アダプタ	Bridgepower	電源入力	AC100-240V、50/60Hz
		電源出力	DC12V、3.4A
	MEAN WELL (GSM40A12)	電源入力	AC100-240V、50/60Hz
		電源出力	0.5-1.0A DC12V、3.34A
動作環境	10~40℃、30~75%RH、70~106kPa		
保管環境	-10~70℃、10~80%RH(結露がないこと)、50~106kPa		

性能改良のため、仕様・デザインは予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

本製品は医療機器であり、使用上の注意事項と使用方法をよく読んで使用してください。

結果項目

体成分結果用紙



- 体成分分析(体水分量・タンパク質量・ミネラル量・体脂肪量)
- 筋肉-脂肪(体重・筋肉量・体脂肪量)
- 肥満指標(BMI・体脂肪率)
- 部位別筋肉量(右腕・左腕・体幹・右脚・左脚)
- 部位別体脂肪量(右腕・左腕・体幹・右脚・左脚)
- 全身・部位別体水分均衡-位相角(細胞外水分比・位相角)
- 体成分履歴(体重・骨格筋量・筋肉量・体脂肪量・体脂肪率・BMI・細胞外水分比・InBody点数・基礎代謝量・腹囲・ウエストヒップ比・肥満度・除脂肪量・除脂肪指数(FFMI)・体脂肪指数(FMI)・骨格筋指数(SMI)・骨格筋率(SMM/WT)・位相角(50kHz))
- InBody点数
- 位相角(履歴表示)
- 骨格筋指数(履歴表示)
- 体型評価
- 体重調節(適正体重・体重調節・筋肉調節・脂肪調節)
- 栄養評価(タンパク質量・ミネラル量・体脂肪量)
- 肥満評価(BMI・体脂肪率)
- 筋肉均衡(上半身均衡・下半身均衡・上下均衡)
- 部位別体脂肪量(グラフ)
- 部位別水分量(右腕・左腕・体幹・右脚・左脚)
- 部位別細胞内水分量(右腕・左腕・体幹・右脚・左脚)
- 部位別細胞外水分量(右腕・左腕・体幹・右脚・左脚)
- 部位別周囲長(首・胸部・腹部・臀部・右腕・左腕・右太もも・左太もも)
- ウエストヒップ比(グラフ)
- 研究項目(細胞内水分量・細胞外水分量・骨格筋量・除脂肪量・体細胞量・基礎代謝量・腹囲・ウエストヒップ比・肥満度・除脂肪指数(FFMI)・体脂肪指数(FMI)・骨格筋指数(SMI)・骨格筋率(SMM/WT)・推奨エネルギー摂取量・骨ミネラル量・TBW/FFM)
- 活動別消費エネルギー量
- 二次元コード
- 結果解説二次元コード
- 部位別位相角(50kHz)
- インピーダンス(部位別・周波数別グラフ)

小児用結果用紙

- 体成分分析(体水分量・タンパク質量・ミネラル量・体脂肪量・体重)
- 筋肉-脂肪(体重・筋肉量・体脂肪量)
- 肥満指標(BMI・体脂肪率)
- 成長曲線(身長・体重・BMI)
- 体成分履歴(身長・体重・骨格筋量・筋肉量・体脂肪量・体脂肪率・BMI・基礎代謝量・除脂肪量・除脂肪指数(FFMI)・体脂肪指数(FMI)・骨格筋指数(SMI)・骨格筋率(SMM/WT)・位相角(50kHz))
- 位相角(履歴表示)
- 骨格筋指数(履歴表示)
- 成長点数
- 体重調節(適正体重・体重調節・筋肉調節・脂肪調節)
- 栄養評価(タンパク質量・ミネラル量・体脂肪量)
- 肥満評価(BMI・体脂肪率)
- 筋肉均衡(上半身均衡・下半身均衡・上下均衡)
- 部位別筋肉量(右腕・左腕・体幹・右脚・左脚)
- 部位別水分量(右腕・左腕・体幹・右脚・左脚)
- 研究項目(細胞内水分量・細胞外水分量・骨格筋量・除脂肪量・体細胞量・基礎代謝量・除脂肪指数(FFMI)・体脂肪指数(FMI)・骨格筋指数(SMI)・骨格筋率(SMM/WT)・骨ミネラル量)
- 二次元コード
- 結果解説二次元コード
- 部位別位相角(50kHz)
- インピーダンス(部位別・周波数別グラフ)

9.3 製品で使用される記号



安全記号

	製品を使用する前にユーザーマニュアルをお読みください。
	警告/注意

認証記号

	BF型装置
	医療機器
	機器固有識別

その他記号

	シリアルポート(9ピン RS-232C 雌型)
	LANポート(10/100T Base)
	USB HOSTポート
	電源入力端子 12V $\overline{-}$, 3.4A / 3.34A
	電源オン
	電源オフ
	交流電流
	機器を分解しないでください。
	European Conformity
	Authorized representative in the EUROPEAN COMMUNITY
	メーカー
	シリアル番号

9.4 特定計量器の場合

はかりの仕様

ひょう量	300kg	目量	0.1kg
最小測定量	2kg	精度等級	3級



注意

- 計量用に使用できる重力加速度の範囲は出荷する時に設定されているので、その範囲外の地域では使用できません。重力加速度の範囲は本装置背面のラベルに書かれています。重力加速度の範囲と地域の関係については、当マニュアルの「9.5 地域別重力加速度の範囲」を確認してください。
- 取引・証明に使用する「はかり」に対して、2年毎に都道府県知事、または特定市町村の長が行う定期検査を受けることが義務付けられています。必ず定期検査をお受けください。
- 体成分測定における体脂肪等の値は法定計量の対象外になります。つまり、体重以外の値は法定計量の対象外の値です。
- 本装置背面には特定計量器に対応したラベルが貼られています。ここに貼られたラベルを剥がすと特定計量器としての検定が無効になり、特定計量器として使用できません。ラベルは絶対に剥がさないでください。

初期零点設定

起動時、体重測定部に10kg以下の負荷がかかっている場合、この負荷のかかった状態を初期零点に設定します。例えば、測定台に1kgの負荷がかかった状態で電源を入れると、本装置は1kgの負荷のある状態を0kgと表示します。負荷がかかった状態で、60kgの人が測定台に乗ると本装置は60.0kgと表示しますが、負荷を取り除くと59.0kgと表示します。

10kg未満の負荷を置いて電源を入れても測定範囲は300kgまでと変わりませんが、10kg以上の負荷がかかっている場合はエラーメッセージが表示されて停止します。その場合は電源を切り、物を取り除いて十数秒経ってから再度電源を入れてください。

起動時は必ず体重測定部の上に何も物が乗っていないことを確認してから電源を入れてください。

9.5 地域別重力加速度の範囲

この表は機器を使用する地域と重力加速度の範囲の目安となります。

- 本装置の背面ラベルに書かれている重力加速度の範囲以外の場所へ本装置を移動して使用することはできません。
- 本装置を移動される際は事前に移動先の重力加速度をお調べになった上で行ってください。
- 移動できる範囲は背面の計量検定ラベルに記載されている重力加速度の範囲内に限ります。

精度等級3級 目量の数3000

地域名	都道府県	重力加速度の範囲(m/s ²)
北海道地方	北海道	9.803~9.807
東北地方	青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県	9.799~9.804
	福島県	9.798~9.801
新潟・北関東	新潟県、茨城県、栃木県、群馬県	9.796~9.801
関東甲信地方 (茨城・栃木県を除く)	東京都、神奈川県、群馬県、埼玉県、千葉県、 山梨県、長野県	9.794~9.799
北陸・東海・近畿・ 中国・四国地方	北陸3県 福井県、富山県、石川県	9.795~9.800
	東海4県 静岡県、岐阜県、愛知県、三重県	
	近畿2府4県 大阪府、奈良県、滋賀県、和歌山県、 京都府、兵庫県	
	中国5県 岡山県、鳥取県、広島県、山口県 島根県	
	四国4県 香川県、愛媛県、徳島県、高知県	
九州地方	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県、 大分県、鹿児島県(薩摩地方に限る)	9.794~9.797
南西諸島地方	鹿児島県(薩摩地方を除く)、沖縄県	9.789~9.794

